

## 一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内  
TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354

西日本支部：〒566-8585 大阪府摂津市西一津屋 1-1 ダイキン工業（株）淀川製作所  
TEL. 06 (6349) 0241 FAX. 06 (6349) 9865 油機事業部内

### 平成 26 年度技術・標準化合同委員会を開催

平成 26 年 6 月 24 日（火）14：00 から 16：50 までの間、技術委員会並びに標準化委員会は、合同で技術・標準化合同委員会を開催しました。標準化委員会の委員長は慣例的に当会の会長が就任することになっており、梶本標準化委員長により全体の議事が進められました。初めに梶本委員長の開会の挨拶あり、昨今の国内及び海外の経済環境についての解説、その後、健全な産業風土の中でこそ、我が国の機械産業の“ものづくり”を支える重要なフルードパワー産業をより発展させていくことができ、ひいては、我が国の機械産業・製造業全体の効率化、高度化を支えることができること、また、グローバル化への対応



技術・標準化合同委員会

### 主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

技術・標準化合同委員会開催	・・・ 1	技術調査事業	・・・ 3
委員会開催・活動状況		広報・PR 事業	・・・ 4
国際交流事業	・・・ 2	会員ニュース	・・・ 5
標準化事業/ISO 対策事業	・・・ 2	工業会ニュース	・・・ 5
標準化事業/規格事業	・・・ 3	統計資料	・・・ 9

(一社) 日本フルードパワー工業会  
URL : <http://www.japan-fluid-power.or.jp/>

は、フルードパワー業界のメーカーである我々にとっても、避けて通ることのできない重要な課題であると認識している旨のお話がありました。次に、宮川技術委員長挨拶として、アーヘン工科大学のバッケ教授が5年前に今後の油圧技術動向として、①モータの中に油圧ポンプを入れるなどのマイクロエレクトロニクスとの融合化、②エネルギーの利用、③機器の更なる標準化、④可変機構の更なる導入、⑤システム全体を見た省エネ⑥動力回収、⑦アキュムレータを活用し、可変ポンプやめて複数の固定ポンプを利用するデジタルハイドロリック、⑧全体システムのシミュレーションプログラムの改修、⑨新材料による機器の軽量化等を提唱していたことが紹介されました。その後に参加各委員による自己紹介を行ない、事務局より、イ) 配付資料の確認、ロ) 技術・標準化委員会の構成、ハ) 委員登録について説明を行いました。続いて、技術委員会の活動報告に移り、宮川技術委員長の司会で、技術委員会傘下の油圧部会、空気圧部会、水圧部会、フルードパワー活性化委員会、産学連携懇談会及び空気圧特許分科会の順で平成25年度の活動報告及び平成26年度の活動計画の内容説明が行われ、審議の結果特に問題なく承認されました。次に、梶本新会長の司会に戻り、標準化委員会傘下のISO国内対策部会及び規格部会の平成25年度の活動報告及び平成26年度活動計画の内容説明が行われ、審議の結果こちらも特に問題なく承認されました。引き続き、両部会傘下の19の分科会について各主査より平成25年度活動報告及び平成26年度活動計画について説明があり、こちらも滞りなく報告・審議が行われ、特に問題なく承認されました。

続いて、事務局から経済産業省の「ものづくり人材育成政策について」の紹介があり、今後の産学連携及び人材育成への活用についての問題提起を行いました。

最後に、梶本会長より、今日、事務局から説明のあった経済産業省の人材育成の施策を聞き人材育成の重要性について再認識しました。まだ、日本企業の競争力が強い時代は良かったですが、昨今のように相対的に競争力が弱くなっている現在、また、製造業が海外に出て行っている状況の中では、再度しっかりと国内で、「ものづくり」の仕事が出来る体制を確立することが極めて重要であることを痛感しました。昔は、若い人に先輩は「自分たちがやっていることを見とけよ」といって教えてくれたものですが、今は先輩もなかなか忙しいものだから、部下の育成に時間をかけられない状態になっているのかなと思ってしまいます。「若い人も、先輩が少し時間を作って指導

教育することで力を発揮していくのではないのでしょうか。入社3年目ぐらいまでに体験したことがその後の会社の中での大きな力になっていくので、しっかりと教えていくことが重要だと感じます。」との言葉とともに、急速に進展するグローバル化のなかで世界に伍して厳しい競争を強いられている会員各社の委員の方々への温かい励ましの言葉がありました。当日の会議には、梶本新会長以下26名の委員が参加しました。

その後、梶本会長を囲み懇親会を開催し和気あいあいのうちに散会しました。

#### 委員会開催・活動状況報告

(詳細については各担当者にご照会下さい)

~~~~~

#### 国際交流事業

~~~~~

#### 国際委員会

日時 6月3日(火) 15:00 ~17:00

場所 機振会館6-61会議室

出席者 澤田委員長以下8名

事務局 藤原、堀江

#### 議事

定刻に澤田部会長から開会の挨拶があり、その後、最近までタイ国に駐在しておられた東京海上日動火災保険(株)企業営業部の塩田哲也課長をお招きして「タイにおける日系企業のリスクマネジメント」のテーマで講演会を開催しました。5月に発生したクーデタに対する考え方や過去の大洪水への対処の仕方等について詳細な解説がありました。その後、事務局から平成25年度の事業報告と平成26年度の事業計画について詳細な説明を行い審議の結果承認されました。

なお、平成26年度事業計画のうち「海外見本市への参加の可否について」の事前のアンケート調査結果については、PTC-ASIA2014の出店予定社は1社、MDA-INDIA2014の出展予定社は3社であり、また、ハノーバーメッセ2015視察団の参加予定企業及び人数は7社13名である旨の説明し、未だ時間もあることから今月末をめどにさらに参加者を募ることとしました。

さらに国際統計委員会(ISC)で発表される各国のデータの紹介についてはタイムリーに行うこと、海外駐在員の帰国講演会は、最新の現地事情が入手できるので今後とも継続実施することとしました。

次回開催:12月中旬

～～～～～～～～～～～～～～～～  
標準化事業／ISO 対策事業  
～～～～～～～～～～～～～～～～

平成 26 年度技術・標準化合同委員会  
日 時 6 月 24 日 (火) 14 : 00 ～ 16 : 50  
場 所 機振会館 6D-4 会議室  
出席者 梶本会長以下 26 名  
事務局 藤原、千葉、大橋  
議 事  
(1 頁参照)

～～～～～～～～～～～～～～～～  
標準化事業／規格事業  
～～～～～～～～～～～～～～～～

空気圧バルブ分科会  
日 時 6 月 5 日 (木) 13 : 30 ～ 16 : 30  
場 所 機械振興会館 1-3 会議室  
出席者 丸山主査以下 8 名  
事務局 千葉  
議 事  
前回議事録確認後、日本規格協会の宮崎委員を交えて JIS B 8373 の構成変更を含む本文の最終案チェック及び解説最終案について、審議・検討した。  
次回開催 : 8 月 20 日 (水) 機振会館 1-5 会議室

流量測定分科会  
日 時 6 月 6 日 (金) 13 : 30 ～ 16 : 50  
場 所 機械振興会館 5S-4 会議室  
出席者 妹尾主査以下 9 名  
事務局 千葉  
議 事  
前回議事録確認後、妹尾主査より、5 月に開催された ISO/TC131/SC5/WG3 ミルウォーキー会議の審議結果について説明があった。  
続いて、今年度 8 月にスタートとした ISO 6358-1 の JIS 原案について審議を継続した。  
次回開催 : 8 月 1 日 (金) 機振会館 5S-4 会議室

フィルタ作動油分科会  
日 時 6 月 12 日 (木) 13 : 30 ～ 16 : 50  
場 所 機械振興会館 1-5 会議室  
出席者 一楽主査以下 4 名  
事務局 千葉  
議 事  
初めに、投票に掛かっている ISO 2941:2009 定期見直しについて審議し、確認投票することにした。続いて、ISO/FDIS 169083 について審議し承

認投票することにした。最後に、平成 25 年度区分 C、12 月スタートに登録した JIS B 9932 改正原案について審議し、D.12 まで終了した。  
次回開催 : 6 月 27 日 (金) 工業会会議室

ISO/TC131/SC4 (継手ホース) 分科会  
日 時 6 月 13 日 (金) 13 : 30 ～ 16 : 00  
場 所 機械振興会館 1-3 会議室  
出席者 宮下主査以下 6 名  
事務局 千葉  
議 事  
前回議事録確認後、投票に掛かっている ISO/TC131/SC4 N702、N703、N704 3 件について審議した。N702 については不承認としコメントは後日作成する。他の 2 件は承認することで投票する。続いて、ISO/TS 17165-2 を基にした工業会規格化について検討し、ホース金具工業会の現行規格との比較表を作成し、審議した。これを基に工業会規格案を分担して作成し、検討することにした。  
次回開催 : 9 月 26 日 (金) 機振会館 1-3 会議室

空気圧継手・チューブ分科会  
日 時 6 月 19 日 (木) 13 : 30 ～ 15 : 30  
場 所 機械振興会館 1-5 会議室  
出席者 嵯峨主査以下 6 名  
事務局 千葉  
議 事  
前回議事録確認後、平成 25 年度活動報告及び平成 26 年度活動計画について審議・承認した。次いで、空気圧用ポートねじの規格 ISO 16030 の JIS 化に向け、日本の実情との整合化を図るため、各社が持ち寄った追加事項を検討した。  
次回開催 : 9 月 11 日 (木) 機振会館 1-5 会議室

フィルタ作動油分科会  
日 時 6 月 27 日 (金) 13 : 30 ～ 16 : 50  
場 所 機械振興会館 工業会会議室  
出席者 一楽主査以下 5 名  
事務局 千葉  
議 事  
平成 25 年度区分 C、12 月スタートの JIS B 9932 改正原案について継続審議した。附属書 F の F.1 まで終了した。  
次回開催 : 7 月 10 日 (木) 機振会館 1-5 会議室

～～～～～～～～～～  
技術調査事業  
～～～～～～～～～～  
技術委員会産学連携懇談会

産学連携事業の一環として、東工大・香川教授による会員企業への出前講義が4月14・15の両日 SMC (株) で、5月9日に三菱電線工業 (株) で、6月9日に CKD (株) でそれぞれ実施されました。受講者は技術系新入社員等を対象に SMC (株) では、35名が、三菱電線工業 (株) では32名が、CKD では27名の方々が参加し、香川教授による空気圧技術の概要説明の後、卓上実験装置を用いた演習等の講義が実施された。受講者からは分かりやすく、非常に有意義であったと好評を得た。

#### 技術委員会水圧部会

日時 6月20日 (金) 14:00 ~ 17:00  
場所 機械振興会館 B3-7 会議室  
出席者 宮川部会長以下11名  
事務局 大橋

#### 議事

今回が出展社準備会議を兼ねた部会であること、及び IFPEX2014 での大規模出展の意義などに関する宮川部会長の挨拶の後、議事に入った。

#### ① 会場配置、配布資料、出展物など

フジサンケイ 殿から会場の最終配置図の説明があり、ブースレイアウトに関する注意事項、必要機材などについても確認した。併せて出展物の追加と配置、搬入出日程について確認した。

サプライヤーリスト、A5 版パンフレット、名刺のデザイン案を決定した。各委員による初校の最終再確認、及び写真等の引用許諾後、印刷する。

製品名札及び各社パネルの統一デザイン案が示され、次回に向け事務局から記載内容の提出を依頼することとした。併せて DM の必要数、期間中の担当者名などを調査する。

来場者調査の区分に関し修正案が示された。

#### ② 出展 PR 及び予告

機関誌夏号に掲載する広告案、及びブログでの出展予告内容・掲載日程案について意見交換を行ない、H.P. グループと事務局とで修正案を作成することとした。

#### ③ その他

海外からの来訪者用として資料の英文化、パネル類の和英併記が事務局から提案された。

会場でのビデオ制作提案書が説明され、水圧コーナーのビデオ制作は実施準備を進め、各社については希望を募ることとした。

「フルードパワーの世界・追補版」を発注したことが事務局から報告された。

次回開催：7月23日 (水) 機振会館 6-60 会議室

技術委員会空気圧部会第500回特許分科会

日時 6月27日 (金) 12:00 ~ 17:00  
場所 大阪産業創造館 6F 会議室 C  
出席者 佐藤幹事以下7名  
事務局 吉田

#### 議事

はじめに前回議事録及び配付資料の確認を行った。公報の検討と無効理由調査について継続審議中の3件については、新たな証拠の提出はなかったが調査継続とした。

またあらたに2件について、審議・調査を開始することとした。

次回開催：7月25日 (金) 機振会館 6-61 会議室

~~~~~

広報・PR 事業

~~~~~

#### 第105回編集委員会 WG

日時 6月13日 (金) 15:00 ~ 17:00  
場所 機振会館 B3-7 会議室  
出席者 前畑主査以下6名  
事務局 大橋

#### 議事

#### ① VOL. 28, NO. 3 (夏号) 進捗報告

一般記事の入稿状況に多少遅れがあるが、8月15日発行予定に対し日程上問題はなさそうである。「報告」として前伊豆 初ア政府・政策アドバイザー/矢野友三郎氏の講演記事を追加した。連載は菅野繁・元編集委員の「ずいひつ」を掲載する。

IFPEX 特集では展示物の見どころと前付広告が前回実績の半数程度の申し込みのため、編集委員・見本市実行委員ほかを通じて各社広告担当者に確認を行う。

#### ② VOL. 28, NO. 4 (秋号) 企画編集審議

一般記事は新年号の掲載記事との入替えなどを行った結果、ほぼ充足の見込みである。

見本市参観報告特集の寄稿依頼先は、前回実績を参考に編集及び他の委員会委員経由で依頼する。特に、顧客編に重点を置く。大学編についてはカレッジコーナー出展大学を中心に事務局から依頼することとした。

#### ③ VOL. 29, NO. 1 (新年号) 掲載記事検討

各委員による新規記事提案表の報告及び年間企画表を参照し、新年号の記事案を検討した。「報告」は見本市の特別展示(水圧)記事、「解説」「身近な油圧技術」は投稿及び委員の提案記事を充てることとした。「インタビュー」は防衛大学訪問を予定。

連載は「技術講座」が農業機械と油圧(全5回)、「ミニ知識」がプラント・ライフサイクル・マネジ

メント（全4回）の新記事となる。

④ その他、懸案事項等

次回編集委員会（10/3～4）開催場所を検討中であるが未定のため、委員からの提案を募るとともに事務局で再検討することとした。

研究室訪問の手順書（取材から掲載までの流れ）が数年前に配布されているが、現状に合わせた修正案を事務局で作成し、今後はこれに基づき作業を進めることとした。

次回開催：9月2日（火）機振会館 B3-7 会議室

~~~~~

振興・PL 対策事業

~~~~~

空気圧本部会・総会

日時 6月4日（水）～5日（木）

場所 伊豆長岡「三養荘」

出席者 富田本部長以下9名

事務局 藤原、唯根

議事

平成26年度空気圧本部会総会が全国7支部の支部長等が参加し開催された。初めに富田本部長の開会の挨拶があり、その後、7支部会の支部活動状況について報告があり、本年は内外ともに景況感は回復するとの意見が多くでた。また、事務局から、平成26年度の事業計画の概要及び平成25年度出荷額の確定に伴う需要見通しの修正案さらに最近の関連業界の動向等について詳細な説明をした。その後、幹事長から本年度の活動方針等の説明がおこなわれ、最後に平成25年度の会計報告があり、審議の結果承認された。翌日は、伊豆大仁カントリー倶楽部で懇親ゴルフ会を開催した。

次回開催：9月10日（水）機振会館 6-62 会議室

PL 対策委員会

日時 6月11日（水）14:00～16:00

場所 機械振興会館 6-61 会議室

出席者 澤田委員長以下5名

事務局 藤原、堀江

議事

定刻に事務局より会議の開催が告げられ、澤田 PL 対策委員長の挨拶及び PL 対策事業の経緯と今後の進め方について説明した。その後ワールドインシュアランスブローカーズの田島氏及び金田氏より新しい保険「製造業者 E&O 保険（経済損失カバー）」について詳細な説明があり、その後、質疑応答を行った。

各委員は、本保険制度について社内で意見交換

を行い、次回の会議で今後の進め方等について検討することとした。

次回開催：未定

IFPEX2014 実行委員会

日時 6月17日（火）15:00～17:00

場所 フジサンケイビル 8階会議室

出席者 矢島委員長以下12名

事務局 藤原、唯根

荒井、上片平

（フジサンケイビジネスアイ）

議事

事務局より出展者申し込み状況の報告後、予定されている小間図面が発表され、今後変更があった場合でも出展者説明会時に発表することが承認された。併せて案内状の各種和文、英語／中国語併記のゲラが確認され承認された。

併催事業として、VIP ルーム内のドリンクにアルコール（ビール）を設置することが確認された。また、開会式では海外工業会より来賓が来る可能性があり、その場合はテーブルカットへ参列してもらうことが確認された。

次回開催：8月末フジサンケイビル

シリンダ部会

日時 6月18日（水）

場所 機振会館 6S-2 会議室

出席者 河合部会長以下8名

事務局 藤原、唯根

議事

初めに河合部会長の開会の挨拶があり、その後、事務局から最近の経済動向等について資料を配布し説明するとともに、景況感等について意見交換を行った。

次回開催：8月20日（水）機振会館 6-62 会議室

産機・建機合同部会

日時 6月20日（金）

場所 機振会館

出席者 石井部会長以下6名

事務局 藤原、唯根

議事

事務局から最近の経済動向等について資料を配布し説明するとともに、景況感等について意見交換を行った。

また、油圧機器のその他の比率が高いのにその内訳が不明なので改善して欲しい旨要望が出た。今後、事務局にて調査を行い、改善案を検討することとした。

次回開催：9月24日（水）～25日（木）

IFPEX2014 出展者説明会

日 時 6月27日(金) 15:00 ~16:20  
場 所 機振会館B-2 会議室  
事務局 藤原、唯根  
荒井、上片平  
(フジサンケイビジネスアイ)

議 事

定刻に主催者の挨拶があり、その後、フジサンケイビジネスアイより「第24回 IFPEX2014 の開催」についての小間割及び小間番号の紹介と出展社マニュアルについて詳細な説明があった。

~~~~~  
会員ニュース  
~~~~~

☆社長の交代

(正会員)

東京計器パワーシステム(株)から社長の交代の連絡がありましたのでお知らせします。

平成26年6月13日付

東京計器パワーシステム株式会社

(新任)

代表取締役社長 白山 茂樹

(退任)

顧問 林 喜興志

☆社長の交代

(正会員)

豊興工業(株)から社長の交代の連絡がありましたのでお知らせします。

平成26年6月23日付

豊興工業株式会社

(新任)

代表取締役社長 堀内 雄介

(退任)

顧問 平田 穂

☆社長の交代

(正会員)

(株)TAIYOから社長の交代の連絡がありましたのでお知らせします。

平成26年6月30日付

株式会社TAIYO

(新任)

代表取締役社長 石川 孝

(退任)

取締役会長 河瀬 健司

☆安達俊雄元産業機械課長(一社)日本機械工業連合会副会長兼専務理事に就任

安達俊雄氏は平成4年6月~平成6年6月までの間、産業機械課長を務め、平成26年5月16日付で(一社)日本機械工業連合会副会長兼専務理事に就任しましたのでお知らせします。

☆第35回(平成26年度)優秀省エネルギー機器表彰候補募集のご案内について

一般社団法人日本機械工業連合会では第35回(平成26年度)の標記表彰事業の候補の募集を始めております。募集期間は、平成26年6月6日(金)~7月11日(金)となっております。詳しくは同会HP(<http://www.jmf.or.jp>)をご参照ください。

また、本件に関する問い合わせは下記の通りです。  
一般社団法人日本機械工業連合会  
業務部: 倉田、染谷、高橋  
TEL: 03-3434-5382 FAX: 03-3434-6698

☆第40回(平成26年度)発明大賞応募のご案内  
(公財)日本発明協会と日刊工業新聞社は、標記の募集を9月30日(火)まで行っています。表彰内容は、発明大賞4件、発明功労章7件、考案功労賞10件、発明奨励賞5件です。

応募に関して。当工業会からの推薦を希望される方は、事務局・鎌原までご連絡願います。

URL: [www.nikkan.co.jp/html/hatsumeiji/](http://www.nikkan.co.jp/html/hatsumeiji/)

~~~~~  
今後の主要行事予定  
~~~~~

\*平成26年

☆7月16日(水)第2回中小企業委員会  
(場 所) 機振会館

☆9月17日(水)~9月19日(金)  
第24回 IFPEX 2014 開催  
(場 所) 東京ビックサイト

☆9月17日(水)第20回政策委員会  
(場 所) 未定

☆10月8日(水)第3回中小企業委員会  
(場 所) 機振会館

☆10月16日(木)西日本支部総会  
第72回理事会・臨時総会  
(場 所) 未定

☆10月17日(金) 西日本支部懇親ゴルフ会  
(場 所) 未定  
☆10月30日(木)～11月4日(火)  
第27回 JIMTOF 2014 開催  
(場 所) 東京ビックサイト  
☆12月16日(火)  
第21回政策委員会  
(場 所) 当会会議室

\*平成27年

☆1月16日(金) 年始会及び第73回理事会  
(場 所) 東京プリンスホテル  
☆2月18日(水) 第4回中小企業委員会  
(場 所) 機振会館  
☆4月17日(金) 第74回理事会  
(場 所) 東京プリンスホテル  
☆5月14日(木) 平成27年度定時総会  
(場 所) 東京プリンスホテル  
☆5月14日(木) 総会後の懇親会  
(場 所) 東京プリンスホテル  
☆5月15日(金) 懇親ゴルフ会  
(場 所) 程ヶ谷カントリー倶楽部  
9:12 OUT・IN各3組

部会長 眞田一志 (横浜国立大学)  
" 東川智信 (TAIYO)  
" 山下良介 (SMC)  
" 土井高司 (コガネイ)  
委 員 高橋浩爾 (上智大学)  
" 斉藤理人 (日本アキュムレータ)  
" 妹尾 満 (SMC)  
" 田中 広 (CKD)  
" 張 護平 (SMC)  
" 渋谷文昭 (東京計器)  
" 馬場賢司 (ボッシュ・レックスロス)  
" 宮下 暁 (横浜ゴム)  
" 嵯峨秀一 (ニッタ)  
" 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス)  
" 丸山哲郎 (SMC)  
" 小田敏裕 (甲南電機)  
" 一楽義彦 (大生工業)  
" 川口 葵 (阪上製作所)  
" 間瀬達夫 (CKD)  
" 三浦孝夫 (アトラスコプコ)  
" 大森 肇 (瓜生製作)  
" 佐藤毅彦 (東京計器)  
" 安木秀己 (油研工業)  
" 多田昌弘 (CKD)

~~~~~  
6月に開催された当会各委員会に出席された皆様  
は以下の通りです。(敬称略)

(国際交流事業)

国際委員会

開催日 6月3日(火)

出席者

部会長 澤田敬之 (タイヨーインタナショナル)  
委 員 北畠多門 (SMC)  
" 大前 聡 (KYB)  
" 澤田啓支朗 (タイヨーインタナショナル)  
" 風間英朗 (日本アキュムレータ)  
" 西本 茂 (廣瀬バルブ工業)  
" 篠根邦夫 (堀内機械)  
" 森吉正孝 (油研工業)

(標準化事業/ISO対策事業)

平成26年度技術・標準化合同委員会

開催日 6月24日(火)

出席者

標準化委員会委員長  
梶本一典 (CKD)  
技術委員会委員長  
宮川新平 (KYB)

(標準化事業/規格事業)

空気圧バルブ分科会

開催日 6月5日(木)

出席者

主 査 丸山哲郎 (SMC)  
委 員 河野喜之 (甲南電機)  
" 木下裕生 (アズビル TACO)  
" 石毛浩二 (クロダニューマティクス)  
" 夏目清辰 (CKD)  
" 土澤聡明 (コガネイ)  
" 中古 弘 (TAIYO)  
" 宮崎正治 (日本規格協会)

流量測定分科会

開催日 6月6日(金)

出席者

主 査 妹尾 満 (SMC)  
委 員 高橋浩爾 (上智大学)  
" 香川利春 (東京工業大学)  
" 張 護平 (SMC)  
" 八手又秀浩 (日本ピスコ)  
" 長井敏和 (CKD)  
" 齊藤 悠 (コガネイ)  
" 沖山健二 (クロダニューマティクス)  
" 若原洋行 (TAIYO)

フィルタ・作動油分科会

開催日 6月12日(木)

出席者

主査 一楽義彦(大生工業)

委員 三好真介(MORESCO)

〃 水上 敬(リオン)

〃 富澤愛喜(ボッシュ・レックスロス)

ISO/TC131/SC4(継手ホース)分科会

開催日 6月13日(金)

出席者

主査 宮下 暁(横浜ゴム)

委員 湯本英朋(イハラサイエンス)

〃 中林邦明(ブリヂストンフローテック)

〃 小島 博(十川ゴム)

〃 西脇俊一(ニッタ)

〃 小島研二(日本ホース金具工業会)

空気圧継手・チューブ分科会

開催日 6月19日(木)

出席者

主査 嵯峨秀一(ニッタ)

委員 中角正洋(SMC)

〃 大場良太郎(コガネイ)

〃 川口雅之(CKD)

〃 細谷映之(アオイ)

〃 八手又秀浩(日本ピスコ)

フィルタ・作動油分科会

開催日 6月27日(金)

出席者

主査 一楽義彦(大生工業)

委員 難波竹己(日本ポール)

〃 水上 敬(リオン)

〃 大塚宏行(油研工業)

〃 斎藤 巖(東京計器)

(技術調査事業)

技術委員会水圧部会

開催日 6月20日(金)

出席者

部会長 宮川新平(KYB)

委員 大林義博(KYB)

〃 井口 務(廣瀬バルブ工業)

〃 村田秀紀(阪上製作所)

〃 柿木宗久(タイヨーインターナショナル)

〃 辻 浩樹(堀内機械)

〃 村上康裕(村上製作所)

〃 内田 晃(日本アキュムレータ)

〃 宇根利典(宇根鉄工所)

〃 荒井一則(フジサンケ化`シ`ネアイ)

〃 上片平亮(フジサンケ化`シ`ネアイ)

技術委員会空気圧部会第500回特許分科会

開催日 6月27日(金)

出席者

幹事 佐藤 浩(コガネイ)

委員 栗盛宏樹(アズビルTACO)

〃 井野雅康(SMC)

〃 出澤 大(クロダニューマティクス)

〃 赤松直人(甲南電機)

〃 甲山登紀夫(CKD)

〃 堀田秀和(TAIYO)

(広報・PR関連事業)

第105回編集委員会WG

開催日 6月13日(金)

出席者

主査 前畑一英(KYB)

副委員長 水野純一(CKD)

委員 浦井隆宏(ボッシュレックスロス)

〃 大久保俊克(阪上製作所)

〃 永井茂和(SMC)

〃 諸橋 博(東京計器)

(振興・PL対策事業)

空気圧本部会

開催日 6月4日(水)~5日(木)

出席者

委員長 富田勝憲(SMC)

副〃 内永恭一(CKD)

幹事 中村賢次(ニューエラー)

委員 柳沢茂美(オリオン機械)

〃 安藤一義(クロダニューマティクス)

〃 長谷川靖(甲南電機)

〃 川崎久士(コガネイ)

〃 荒木良朗(TAIYO)

〃 澤田啓支朗

(タイヨーインターナショナル)

〃 平井研三(日本精機)

PL対策委員会

開催日 6月11日(水)

出席者

委員長 澤田敬之(タイヨーインターナショナル)

委員 佐々木 毅(イトン)

〃 青山一樹(KYB)

〃 宮田 章(CKD)

〃 長谷川貴久(ヨコタ工業)

コーディネーター



田島祐一（ワールドブローカーズ）  
〃 金田弘基（ワールドブローカーズ）

~~~~~  
月間行事概要  
~~~~~

IFPEX 実行委員会

サービス・会場構成分科会

併催事業分科会

開催日 6月17日（火）

出席者

委員長 矢島俊也（油研工業）

委員 中川修一（SMC）

〃 渡邊高明（神威産業）

〃 月岡 敦（川崎重工業）

〃 北村嘉之（KYB）

〃 宮川新平（KYB）

〃 川崎久士（コガネイ）

〃 岡部満康（CKD）

〃 澤田啓支朗（タイヨーインタナショナル）

〃 田中久也（東京計器）

〃 杉村登夢（日本アキュムレータ）

〃 田島有紀子（不二越）

〃 善如寺誠（ボッシュ・レックスロス）

<6月>

3日（水）

・国際委員会

4日（水）～5日（木）

・振興対策 空気圧本部会総会/伊豆長岡

5日（木）

・標準化（委）空気圧バルブ分科会

6日（金）

・標準化（委）流量測定分科会

11日（水）

・PL対策（委）PL対策委員会

12日（木）

・標準化（委）フィルタ作動油分科会

13日（金）

・ISO/TC131/SC4 継手・ホース分科会

・第105回編集（委）WG

17日（火）

・振興対策 IFPEX 実行委員会

18日（水）

・振興対策 シリンダ部会

19日（木）

・ISO/TC131/SC4 継手・チューブ分科会

20日（水）

・技術（委）水圧部会

・振興対策 産機・建機合同部会

24日（火）

・技術/標準化合同委員会

27日（金）

・技術（委）空気圧部会第500回特許分科会

・標準化（委）フィルタ作動油分科会

・振興対策 IFPEX2014 出展者説明会

シリンダ部会

開催日 6月18日（水）

出席者

部会長 河合 崇（KYB）

委員 渡辺和功（大垣鐵工所）

〃 村上博昭（光陽精機）

〃 尾崎 茂（TAIYO）

〃 吉富英明（南武）

〃 増井丈雄（日本シリンダ共同事業）

〃 福田賢二（堀内機械）

〃 沢辺 充（三尾製作所）

〃 師星 光（油研工業）

産機・建機合同部会

開催日 6月20日（金）

出席者

産機

委員 北村嘉之（KYB）

〃 寺田 稔（ダイキン工業）

〃 田中久也（東京計器）

建機

部会長 石井 剛（KYB）

委員 月岡 敦（川崎重工業）

〃 谷口正人（島津製作所）

〃 橘高道治

（ダイキン・ザウアーダンフォス）

☆経済産業省ホームページ

経済産業省の HP では①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁 HP でも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>

